

2018年度事業報告書

2018年度収支決算書

自 2018年4月 1日

至 2019年3月31日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

# I. 2018年度事業報告書

2018年度については、本法人の事業目的を達成するために、下記の事業を実施した。また、ロボカップ活動の普及を図るため、WEBサイトの運営等により広報活動を強化するとともに、今後のジャパンオープン開催地候補を求めるべく積極的な行動をとった。

## 1. 特定非営利活動に係る事業

### (1) 一般会計事業

#### ① キャンプ等の開催

下記の通り、各リーグにおいてキャンプ、研究会などを行った。

- ・シュミレーションリーグでは、2018年10月13日～14日に立命館大学びわこ・キャンパスにて、秋キャンプを行った。人工知能学会「社会におけるAI 第32回研究会」及び日本知能情報ファジィ学会「あいまいなゲーム研究部会(ミニ四駆 AI技術交流会と併催)」を開催。64名が参加した。

2019年3月14日～3月16日に福岡大学七隈キャンパスで春季競技会・講習会を行った。第81回情報処理学会全国大会のイベント企画として開催。30名が参加した。

- ・中型リーグでは2018年9月1日にパシフィコ横浜にて東京工芸大学主催のロボットコンテストイベントロボフェス2018内で中型リーグのミニリーグを開催。3チーム(約20名)が参加した。
- ・サッカー小型リーグでは2018年12月1日～16日に愛知県立大学でSSL情報交換会(ルール確認&テクニカルチャレンジについて)および研究会2018(技術交流)を開催。約70名が参加した。
- ・標準プラットフォームリーグでは2018年11月24日～25日に愛知県立大学にてSPL練習試合&意見交換会を開催。約25名が参加した。
- ・ロジスティックリーグでは、2018年12月17日に愛知県立岡崎工業高等学校にて「移動式ロボットRobotino 3を用いた競技会について」の会議を行った。8名が参加した。

#### ② ヒューマノイド・チャレンジ及び家庭向けサービスロボットの調査研究

・ヒューマノイド型ロボットの設計、制御等に関する技術動向について調査研究を行った。

・家庭向けのサービロボットの課題設定と開発に関する技術動向について調査研究を行った。

#### ③ WEBサイトの運営

・本法人の活動を紹介するホームページを運営し、ロボカップ活動の普及啓発を図った。

#### ④ 星新一賞への協力

ロボカップ日本委員会として、星新一賞への協力を行い(主催:日本経済新聞社)、ロボカップ活動の普及に努めた。尚、表彰式は、3月2日に国立新美術館にて行われた。

#### ⑤ World Robot Summit (ロボット国際競技大会を改め)への協力

・ロボカップ日本委員会としてWorld Robot Summitに協力した。

・World Robot Summitに対して、サービス分野競技の企画・運営技術をサポートした。

## (2) 競技会特別会計事業

### ① ジャパンオープン2018の開催

2018年のジャパンオープンを2018年5月3～5日に岐阜県大垣市にて開催した。

競技としては、レスキュー実機、サッカー小型、サッカーSPL、サッカーヒューマノイド、シミュレーション（サッカー、レスキュー）、@ホーム（実機、SPL、シミュレーション）を実施した。

また、(一社)人工知能学会、(一社)日本ロボット学会、(公社)計測自動制御学会の協賛を受けて、技術的に優れた競技会参加者に各々の学会賞を授与するとともに、同時開催する(一社)人工知能学会の人工知能学会AIチャレンジ研究会にて、ロボカップに関連する研究成果の発表を行った。

### ② 2020年RoboCup Asia-Pacific大会の件

2020年のRoboCup Asia-Pacific大会を愛知県と共同主催で誘致すべく準備を進めた。

## 2. 収益事業

収益事業は予定していない。

## 3. 庶務事項

### (1) 平成30年度第1回理事会

日時：2018年5月3日(土) 13:00～14:30

場所：ソフトピアジャパン センタービル 10F 特別会議室

出席者：12名(役員総数12名出席)

#### 審議事項

- (1) 平成29年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 平成30年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) その他
- (4) 議事録署名人の選任

### (2) 平成30年度通常総会

日時：2018年5月3日(土) 17:00～18:00

場所：ソフトピアジャパン センタービル 10F 特別会議室

出席者：93名うち表決委任状を提出した者69名(欠席者：63名)

#### 審議事項

- (1) 平成29年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 平成30年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) その他
- (4) 議事録署名人の選任

### (3) 平成30年度末の会員数

正会員：138名



# 平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会  
単位：円

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	13,136,980		
流動資産合計		13,136,980	
2. 固定資産			
器具備品	2		
固定資産合計		2	
資産合計			13,136,982
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払法人税等	70,000		
前受金	256,000		
流動負債合計		326,000	
負債合計			326,000
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		3,318,694	
当期正味財産増減額		9,492,288	
正味財産合計			12,810,982
負債及び正味財産合計			13,136,982

# 平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会  
単位：円

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	51		
りそな銀行普通預金	13,136,929		
流動資産合計		13,136,980	
2. 固定資産			
器具備品			
家具等保管用コンテナ2台	2		
固定資産合計			2
資産合計			13,136,982
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払法人税等			
当期確定法人税等	70,000		
前受金			
年会費	256,000		
流動負債合計		326,000	
負債合計			326,000
正味財産			12,810,982

## 財務諸表の注記

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

# 平成30年度監査報告書

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会の平成30年度事業報告書ならびに平成30年度収支決算書の各項目について監査した結果、いずれも適正かつ正確であることを確認いたしました。

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

2019 年 5 月 20 日

監事 浅川 和雄

監事 内藤 理

監事 水川 真